

プレスリリース

2026年5月7日
国境なき医師団 (MSF)

Bangladesh : 全土ではしか感染が急増——ロヒンギャ難民キャンプで予防接種の強化を

Bangladesh 全土ではしかの感染者が急増している。これを受け国境なき医師団 (MSF) は、ロヒンギャ難民キャンプがあるコックスバザールでの医療援助を強化、キャンプや周辺の難民受け入れ地域で感染した子どもたちの治療を行うとともに、現地保健当局による予防接種も支援している。はしかの集団感染を防ぐには高いワクチン接種率が決め手となるため、MSF は、流行の発生時に行う予防接種だけでなく、定期予防接種プログラムへの継続的な投資が不可欠だと訴える。

感染拡大のリスクが高い過密なキャンプ

Bangladesh では 2026 年 1 月からはしかの患者が急増し、全国 64 県のほぼすべてに影響が及んでいる。120 万人以上のロヒンギャ難民が暮らす、世界最大の難民居住地であるコックスバザールは、最もリスクが高い地域の一つだ。過密で不安定な生活環境が、もともと弱い立場にある人びとの間で感染拡大や重症化を招きやすくしている。

保健当局のデータによると、キャンプ内ではしかの疑い例が 330 件以上、検査で確認された症例が 40 件以上報告されており、その内死亡例が 3 件あった。周辺の難民受け入れ地域でも、約 160 件の疑い例が確認されている。

MSF の Bangladesh 医療コーディネーター、ミーケ・スティーンセンはこう話す。

「今年初めからこの地区ではしかが何件も報告されていましたが、3 月から急増し、4 月に入ってさらにその勢いが加速しました。MSF はキャンプ内外で活動を強化し、感染した人たちへの医療援助を行っています。そのほとんどは 5 歳未満の子どもで、多くが重度の肺炎を患っています」

4 月だけで、MSF はコックスバザールで 284 人のはしか患者を治療した。この数は、今年 1 月から 3 月の治療数合計の 4 倍に相当する。このうち 82 人は、病状が重篤で入院治療を必要とした。

「4 月 19 日、ジャムトリ・キャンプに新しい隔離病棟を開設しました。ここはすべてのキャンプからの患者を受け入れる拠点となっています。しかしすでに定員に達しているため、病床数を倍増させる準備を進めています」

重症化する患者の割合が高いことも懸念される。ゴヤルマラ母子病院では、はしか患者の 40%が入院治療を必要とし、中には集中治療を要する患者もいた。クトゥパロン病院では、20 日間の期間に受け入

れた 71 人の患者のうち、15 人は症状が重く入院治療を要した。

予防接種で予防できるはしか

キャンプ内の極めて過酷な生活環境が、ロヒンギャの子どもたちの合併症や併存疾患のリスクを高めている。さらに、キャンプ内と周辺地域の予防接種率の低さも依然として大きな懸念事項となっている。

「キャンプではしかの感染が確認された人のうち、およそ 4 分の 3 が予防接種を受けていませんでした。また、受け入れ地域における未接種の子どもの割合も非常に懸念されます。予防接種の強化が必要です」とスティーンセンは語る。

感染拡大を緊急に食い止めるため、MSF は 4 月 26 日にロヒンギャ難民キャンプで保健当局が開始した予防接種を支援している。はしかは飛沫感染する世界で最も伝染力の強いウイルス性疾患の一つであるため、迅速な対応が重要だ。はしかは特に子どもに影響を及ぼし、医療へのアクセスが限られた過密な環境では、肺炎や栄養失調、さらには死に至る重篤な合併症を引き起こす恐れがある。

スティーンセンはこう話す。

「この病気は、安全で低コストかつ非常に効果的なワクチンを 2 回接種することで予防することができます。しかし、集団感染を防ぐには、その集団の少なくとも 95% がワクチンを接種していることが必要です。現状を見ればわかるように、キャンプでも周辺地域でも、接種率は依然として低すぎます。流行の発生に対応して行う大規模ワクチン接種と並行して、定期予防接種プログラムへの継続的な投資が不可欠です。どちらか一方だけでは足りないのです」

MSF はコックスバザールで、ジャムトリおよびハキムパラの診療所、丘の上病院、クトゥパロン病院、ゴヤルマラ母子病院など、ロヒンギャ難民キャンプ内およびその周辺の複数の施設ではしか患者の治療を行うとともに、健康推進活動を実施している。1 月 1 日以降、MSF ははしかの疑いがある患者や確定診断を受けた患者 350 人を治療し、そのうち 103 人は合併症を伴っていた。

以上

本件に関するお問い合わせ先：

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本 広報担当：高橋哲子

携帯：090-5401-5176

E-mail: press@tokyo.msf.org <https://www.msf.or.jp>

メディア向け X (旧ツイッター) アカウント：@MSFJ_Press